

一般質問

各議員のタイトル下から一般質問の録画映像にアクセスできます。
※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



12月3日から5日、8日、9日の5日間にわたり、29名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案を交えながら、市長などの考えをいただきました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。
※議長と副議長は、町田市議会では一般質問を行わないことになっています。



細野龍子（日本共産党）

救急通報システムの利用拡充を

独居等の高齢世帯が緊急時に通報できるシステムを、一部の慢性疾患だけでなく、希望者に拡充を求める。

いきいき生活部長 救急車の出動を要請するような緊急時の対応を目的としている事業のため、現時点で事業の見直しを行う予定はありません。

町内教育支援センターに学習指導員やスクールカウンセラーの配置を求める。

学校教育部長 都から配置された4人の不登校対応巡回教員が巡回し学習支援や居場所、相談支援を行っています。

日本語指導が必要などの生活や進路指導の相談支援窓口の設置を求める。

学校教育部長 町田市立小中学校では、翻訳機や映像資料を活用しながら、学校施設内等を行っています。市教育委員会では、町田国際交流センターを紹介しています。



新井よしなお（無所属）

給食室の空調

擁壁工事は近隣住民から工事協定締結の要望が出ているが、なぜ結ばないのか。

都市整備担当部長 工事協定書は、工事説明会等で十分に説明をしているので、協定書を結ぶ考えはありません。

工事担当者が「近隣同意なしでは工事不可」と言い、市が「余計なこと言うな！」と叱責した事実はあるか。

都市整備担当部長 事前の打合せで共有した事項と異なる説明をされては困るという趣旨で注意をしたものであり、叱責はしていません。

空調未整備校の給食調理員の体調を考え、空調整備の優先順位を上げるべきだが、学校の危険に関わるものであり、計画的な空調設備を設置していくほか移動式簡易クーラーの追加配備、冷却ベストの拡充等の対策を図っていきます。



松岡みゆき（無所属）

不審者から子供を守る！

不審者が出た情報に、保護者から不安との相談があった。市と警察との連携は、指導室長 連携を図るため、年3回、町田市立小中学校と警察の連絡会、代表幹事会を実施し、不審者への対応を含めた情報共有を図っています。

歯科疾患と健康寿命・医療費についての取組は。

保健所長 高齢者歯科口腔機能健診を開始し、継続的な口腔管理を支援しています。口腔機能維持により歯科医療費を減少させ、誤嚥性肺炎など重篤な疾患を未然に防ぐことができれば健康寿命の延伸が期待できると考えています。

相原のNature Factory東京町田の多目的ホールのLED化の予定は。

子ども生活部長 蛍光灯の製造、輸出入が禁止される27年12月末までに方向性を定め、計画的に対応していきます。



英語教育／クマ対策

小野寺まなぶ（公明党）

英語力を培うためタブレットを配付されている環境を活かし、欠席した生徒や不登校の生徒も活用できるオンライン英会話の導入の考えは。

指導室長 25年度は文科省の事業を活用し、AIを授業に取り入れた実証研究を行っています。26年度は、市の研究指定校1校を指定し、英語学習の個別最適化と学習保障の在り方を検討していきます。

相原地域の移動販売は買い物だけではなく交流の場でもあるが、市の考えは。

いきいき生活部長 あまり接点のない世代間の交流が生まれていると認識しています。事業者にも高齢者を見守る役割を担っていただいています。

以前クマが目撃されたが今後の対応は。

環境資源部長 警察と日常生活圏に出没した場合の対応について調整を進めています。



おぎ重太郎（諸派）

市民病院改築へ！

町田市民病院の、全国平均在院日数以内に退院できた割合はどのくらいで、改善の余地はありますか。

市民病院事務部長 25年4月から9月までの入院期間Ⅱの退院患者の割合は68・6％となっています。割合を高められる可能性はあると考えていますが、どの程度可能か、どのような資源を投入して達成すべきか検討していきたい。

その割合を高め、空きベッドを救急患者の受入れ増加につなげられますか。

市民病院事務部長 急性期病院の機能強化と地域医療への貢献を両立させることが可能になると考えています。

経営面だけでなく患者の不安解消と質向上へ。退院支援体制はどうなっていますか。

市民病院事務部長 医師、病棟看護師をはじめ多職種と協力し、支援をしています。



矢口まゆ（諸派）

選挙ポスター不正未然防止を

選挙ポスターの公費請求に関して、不正が起りやすいと多方面から指摘がされたことは知っているか。

選挙管理委員長 町田市選挙管理委員会が管理する町田市議会議員選挙及び町田市長選挙の選挙運動用ポスターの公費請求に関して不正が起りやすいという指摘が多方面からされてきたことは認識しています。

選挙ポスターの公費上限額については、自治体独自に検討を行い、限度額を変更する自治体もある。このような取組について検討のため、検証してみたい。

選挙管理委員長 第3回定例会にて、公費負担の限度額を引き上げたところですが、引き上げた公費負担の限度額で各候補者の選挙費用がどの程度賄われているかといった観点で検証を行っていききたい。



吉田つとむ（無所属）

モノレールの行事がない協議

多摩都市モノレール町田方面延伸促進協議会の行事が開かれた回数、年度及び開催内容は。

市内の公共スポーツ施設で開催の、年次的な全国規模大会の競技名と来場者数は。

文化スポーツ振興部長 アクサブレイブカップブラインドサッカー日本選手権が14年にシンポジウム、15年にチャレンジまちだ2015、17年、18年にシンポジウムという形で活動しています。

国際園芸博覧会の日本館起工式に市長は呼ばれたか。

政策経営部長 町田市長は招待されていません。





森本せいや（まちだ市民クラブ）

市内子育て／鶴川駅

鶴川駅周辺の渋滞緩和を強く求める。（上麻生、鶴川駅東口、鶴川駅広場前、金井入口各交差点等）

道路部長 駅北口交通広場拡張整備による交通容量の増加と南口交通広場整備による南北の交通分散によって駅周辺の渋滞が緩和し、連動して金井入口、駅東口の渋滞緩和につながると考えています。

子ども生活部長 診療所を併設し、発達を専門的に診ることができる医師配置により、医療的な側面を強化予定です。

町田市が検討しているウォーターPPP事業に、市内事業者が参画できる環境を。

下水道部長 現在、マーケットサウンディング調査を実施しています。地域の実情を把握しつつ対応していきたい。



加藤真彦（自由民主党）

町田の農業／高年齢者の移動支援

子育て家庭のライフスタイルに合わせるため、新たな販路や販売方法について検討していることはあるか。

北部・農政担当部長 一定数購入者がいて、同じ場所での野菜の受け取りができるような施設などへ農産物を配送する拠点配送方式について検討を進めています。事業者と施設などにヒアリング予定ですが、支え合い交通とオンデマンド交通を組み合わせた新しいモデルを検討すべきと考えるかどうか。

都市づくり部長 支え合い交通の担い手が不足している地域、また、運行していない日や時間帯には、オンデマンド交通を導入していく選択肢もあり得るかと考えています。

移動販売の取組を今後さらに拡大していくのか。

いきいき生活部長 ニーズがある限り、進めていきたい。